

畜産女子の取組を拠点情報誌で連載

新潟県内で活躍する畜産女子と意見交換を行い、
『新潟県の畜産女子の取組を紹介』として当拠点の情報誌「情報かわら版」に連載

○ 施策分類

その他（畜産）、女性

○ きっかけ・背景、課題の把握

新潟県と言えば、米のイメージが強く、畜産についてはあまり知られていないが、実際には県全体の農業産出額のうち2割程度を畜産が占めており、米に次ぐ重要な産業。

そこで、新潟県内の畜産のPRや畜産への理解醸成を図るため、当拠点情報誌で県内畜産農家の紹介記事の連載を企画。

農業の重要な担い手である女性目線の取組紹介を通じて畜産のイメージアップを図るため、（公社）新潟県畜産協会内設置の「にいがた畜産女子会」会員にスポットライトを当てた。

○ 取組の内容

意見交換先は多岐にわたり、畜産農家のほか、6次産業化や重要無形民俗文化財の継承、JA畜産担当職員のブランド和牛の推進、家畜保健衛生所獣医師の家畜伝染病の対策等、様々な視点で会員を紹介。当拠点情報誌に掲載し、関係機関等に広く配布。

（令和6年6月号～令和7年3月号：計10回連載予定）

○ 効果・成果、今後の方向性

意見交換先の養鶏農家の堆肥を、近隣の耕種農家に紹介。

令和7年1月に打合せを実施し、マッチングが成立。

引き続き、新潟県の畜産をテーマに意見交換・記事作成を継続し、情報を発信予定。



『新潟県の畜産女子の取組を紹介』（新潟県拠点情報かわら版）

体制図

（公社）新潟県畜産協会（意見交換協力・イラスト提供）

にいがた畜産女子会



女子会会員と
意見交換

新潟県拠点

意見交換をもとに紹介記事を作成

情報発信

拠点HP

農業者等

JA

県
市町村

※ほか、現場に出た際に広く配布